

グリーンイノベーション分野における取組 ＜平成24年度アクションプランより＞

平成24年5月18日

平成24年度科学技術関係予算の重点化

第4期科学技術基本計画

(平成23年8月閣議決定)

- ・分野別から課題達成型への転換
- ・科学技術とイノベーションの一体的推進

重要課題の達成に向けた 平成24年度科学技術関係予算の重点化

科学技術重要施策アクションプラン

- ・最優先で取り組むべき課題を総合科学技術会議が概算要求前に設定
- ・関係府省による251件の提案から、課題の達成に向け最重点で進めるべき150施策を具体化

重点施策パッケージ

- ・各省が推進しようとする課題達成に向けた施策パッケージを概算要求後に提案
- ・科学技術政策担当大臣・有識者議員が重点化すべきパッケージを特定

最重要

重点

アクションプランで設定した政策課題

復興・再生並びに災害からの安全性向上

- 災害から命・健康を守る
- 災害から仕事を守り、創る
- 災害から住まいを守り、造る
- 災害からモノ、情報、エネルギーの流れを確保し、創る

グリーンイノベーション

- クリーンエネルギー供給の安定確保
 - ・技術革新による再生可能エネルギーの飛躍的拡大
- 分散エネルギーシステムの拡充
 - ・革新的なエネルギー創出・蓄積技術の研究開発
 - ・エネルギーマネジメントのスマート化
- エネルギー利用の革新
 - ・技術革新による消費エネルギーの飛躍的削減
- 社会インフラのグリーン化
 - ・地域特性に応じた自然共生型のまちづくり

ライフイノベーション

- 先制医療(早期医療介入)の推進による発症率の低下
- がん、生活習慣病の合併症等の革新的な診断・治療法の開発による治癒率の向上等
- 身体・臓器機能の代替・補完
- 優れた医療技術の開発促進
- 介護・自立支援

基礎研究の振興及び人材育成の強化

- 世界トップレベルの基礎研究の強化
- 独創的で多様な基礎研究の強化
- 科学技術を担う人材の育成

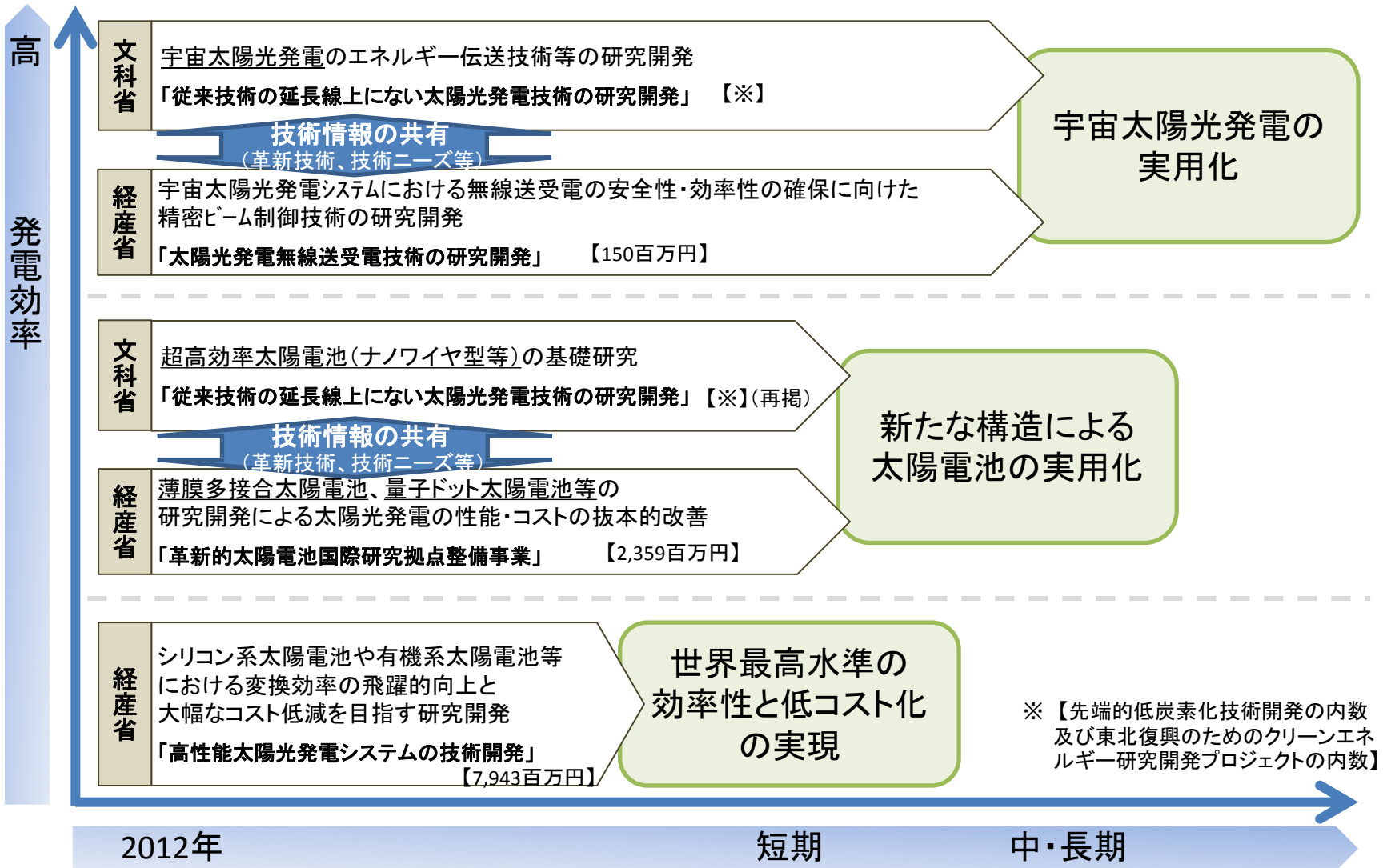
平成24年度アクションプラン グリーンイノベーション分野の構成

目指すべき社会の姿	政策課題	重点的取組	取組項目		
<p>自然と共生し 持続可能な 環境・エネルギー 先進国</p>	<p>クリーンエネルギー 供給の安定確保</p>	<p>技術革新による再生可能 エネルギーの飛躍的拡大</p>	<p>太陽電池の飛躍的拡大 バイオマス利用の革新 風力発電の拡大 利用機会の拡大</p>		
	<p>分散エネルギー システムの拡充</p>	<p>革新的なエネルギー創 出・蓄積技術の研究開発</p>	<p>エネルギー創出 エネルギー蓄積 分散エネルギーの基盤技術</p>		
		<p>エネルギーマネジメントの スマート化</p>			
		<p>エネルギー利用の 革新</p>	<p>技術革新による消費エネ ルギーの飛躍的削減</p>	<p>ICTのエネルギー消費削減 住宅のエネルギー消費削減 革新材料への転換 カーボン材料への転換 希少金属の代替 船舶・航空のエネルギー消費削減 製造プロセスの革新 超伝導の利用</p>	
	<p>社会インフラの グリーン化</p>			<p>地域特性に応じた 自然共生型のまちづくり</p>	<p>社会的・公共的インフラとしての地球観測、 予測、統合解析システム</p> <p>自然共生型社会 インフラの構築</p> <p>社会実装推進 局地豪雨対策 低炭素 循環型食料生産 海洋生物資源 生物多様性保全</p>

平成24年度アクションプランにおける府省連携の事例 グリーンイノベーション ①

太陽光発電

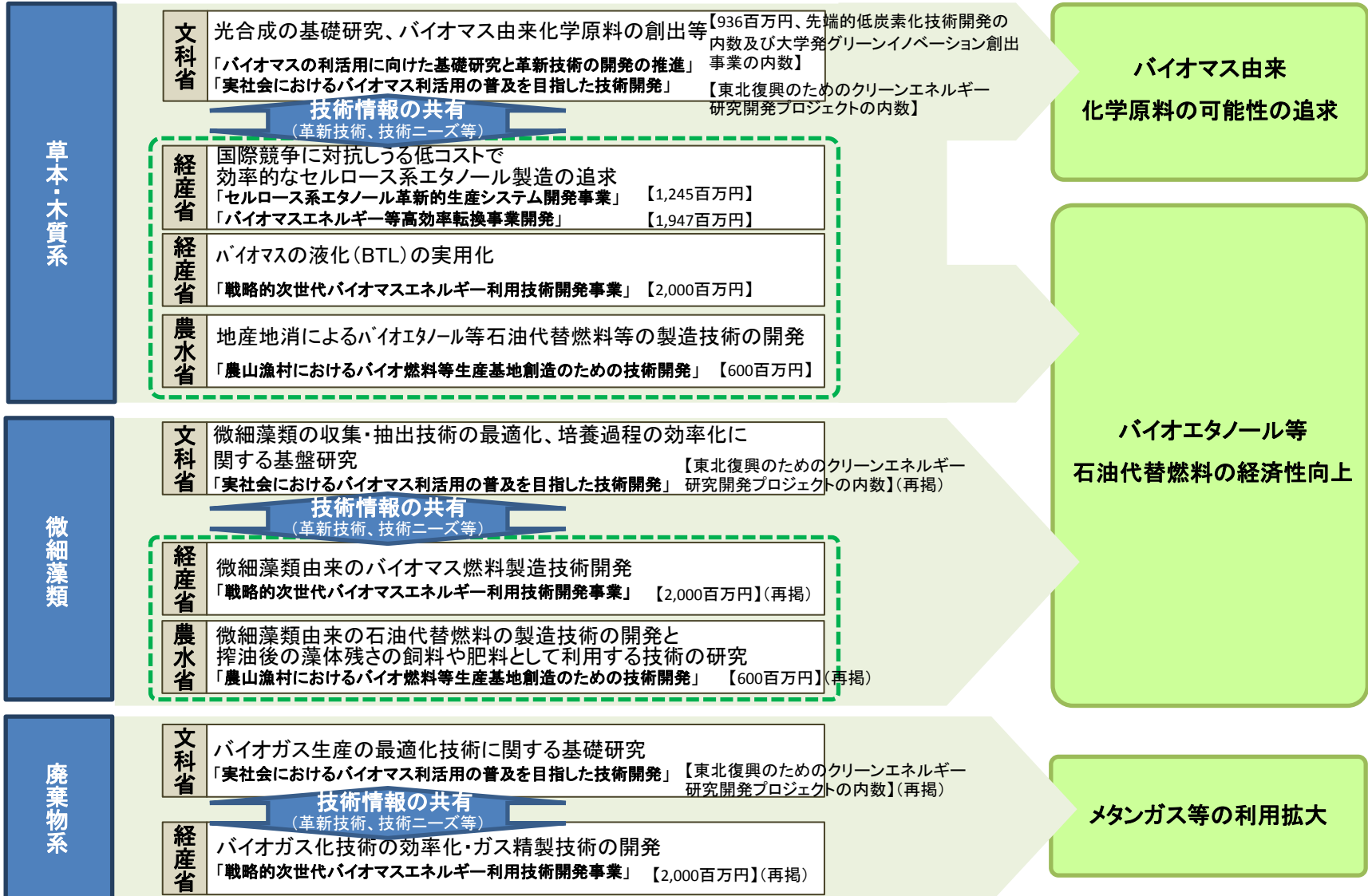
短期から長期にかけて太陽光発電に関する研究開発を2省4施策で実施。



平成24年度アクションプランにおける府省連携の事例 グリーンイノベーション ②

バイオマス利活用

食料と競合しないバイオ原料・燃料の安定した供給体制を国内外において確立するため関係3省で連携。

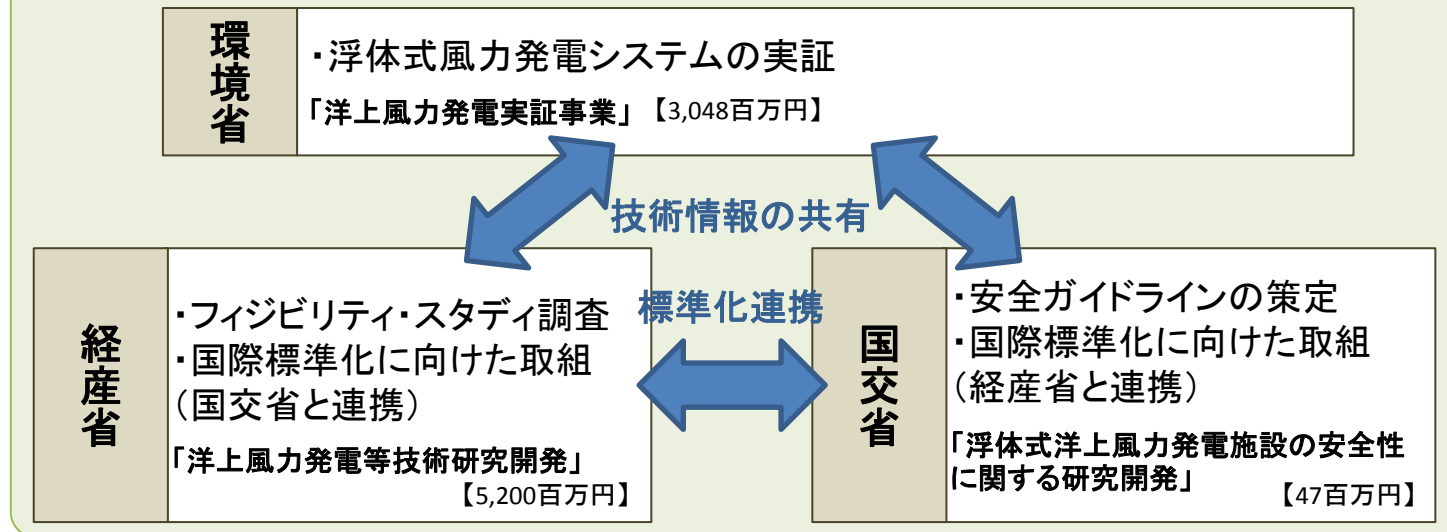


平成24年度アクションプランにおける府省連携の事例 グリーンイノベーション ③

風力発電

洋上風力発電について、浮体式と着床式の両方を推進。
浮体式は実証、国際標準化、安全ガイドライン等、関係3省で分担。

【浮体式洋上風力発電の実用化】



別方式

技術情報の共有



【着床式洋上風力発電の普及促進】

